

平成28年度（29年3月期） 連結決算概要

1.平成28年度（29年3月期） 決算実績 <対前期>

(1)決算実績のポイント 減収減益：減収は2期連続、減益は2期ぶり（当期純利益ベース）

ガス販売量	+284百万m ³	:家庭用および他事業者向け供給の増等
売上高	△2,976億円	:原料費調整に伴う単価減などによる「都市ガス」の売上減 △2,546億円 :LNG販売、ガス器具販売などの「エネルギー関連」の売上減 △909億円
営業費用	△1,639億円	:原油価格下落影響などによるガス原材料費等減 △1,737億円(当期5,258←前期6,995)
営業利益	△1,337億円	:スライドタイムラグ(注) △1,002億円、年金数理差異 △217億円
特別損益	+463億円	:（当期）投資有価証券売却益 +91億円、固定資産売却益 +66億円 減損損失 △24億円 :（前期）投資有価証券評価損 △47億円、減損損失 △282億円
配当金		:期末配当金は、1株当たり5.5円といたします（中間配当5.5円と合わせ年間11.0円） :70億円・15百万株（0.7%）を上限に自己株式取得を実施します

(注)原料費調整制度において原油価格の上昇（下落）に伴う原材料費の増加（減少）が売上高の増加（減少）に先行することによる一時的な利益差異

(3)セグメント別売上高・セグメント利益

(単位:億円)

	売上高				セグメント利益			
	28年度	27年度	増減	%	28年度	27年度	増減	%
都市ガス	10,400	12,946	△ 2,546	△ 19.7	765	1,920	△ 1,155	△ 60.2
電力	1,457	1,248	209	16.7	44	93	△ 49	△ 52.2
海外	319	301	18	5.8	44	41	3	6.5
エネルギー関連	4,595	5,504	△ 909	△ 16.5	137	255	△ 118	△ 46.0
不動産	414	393	21	5.2	78	61	17	27.7
その他	890	802	88	11.0	32	40	△ 8	△ 21.7
調整額	△ 2,207	△ 2,351	144	-	△ 482	△ 471	△ 11	-
連結	15,870	18,846	△ 2,976	△ 15.8	619	1,941	△ 1,322	△ 68.1

(注)・セグメント別売上高には事業間の内部取引を含んでいる。
・セグメント利益には持分法損益を含んでいる。セグメント利益の調整額の主なものは、各セグメントに配賦していない全社費用。
・「エネルギー関連」の主要な製品・サービスは、エンジニアリングソリューション、液化石油ガス、産業ガス、LNG販売、ガス器具、ガス工事、建設等。

<29年3月末現在連結会社数：連結子会社68社、持分法適用関連会社8社>

(単位:億円)

決算実績表	28年度	27年度	増減	%
ガス販売量(百万m ³ , 45MJ)	15,720	15,436	284	1.8
売上高	15,870	18,846	△ 2,976	△ 15.8
営業費用	15,287	16,926	△ 1,639	△ 9.7
営業利益	583	1,920	△ 1,337	△ 69.6
経常利益	556	1,888	△ 1,332	△ 70.5
親会社株主に帰属する当期純利益	531	1,119	△ 588	△ 52.5

(4)主要計数

(単位:億円、%)

	28年度	27年度	増減		28年度	27年度	増減
設備投資	2,033	2,320	△ 287	D/Eレシオ	0.65	0.65	0.00
営業キャッシュ・フロー	2,174	2,571	△ 397	ROA	2.4	5.0	△ 2.6
有利子負債	7,135	7,157	△ 22	ROE	4.8	10.3	△ 5.5

2.平成29年度（30年3月期） 業績予想

(1)通期見通しのポイント 対前期 増収増益（当期純利益ベース）

ガス販売量	△572百万m ³	:平均気温を平年並みとしたことによる家庭用の増があるものの、卸供給の需要減などによる販売量減
売上高	+2,260億円	:原料費調整に伴う単価増などによる「都市ガス」の売上増 +1,133億円 :小売件数増加などによる「電力」の売上増 +690億円
営業費用	+2,023億円	:油価上昇などによるガス原材料費の増、年金数理差異等での経費減により「都市ガス」の費用増 +981億円 :小売件数増加などによる「電力」の費用増 +644億円
営業利益	+237億円	:年金数理差異の減+317億円、前年度の原油価格上昇影響などによるスライドタイムラグ△89億円
特別損益	△133億円	:（前期）資産売却益等 +133億円

(単位:億円)

	29年度	28年度	増減	%
ガス販売量(百万m ³ , 45MJ)	15,148	15,720	△ 572	△ 3.6
売上高	18,130	15,870	2,260	14.2
営業費用	17,310	15,287	2,023	13.2
営業利益	820	583	237	40.5
経常利益	750	556	194	34.7
親会社株主に帰属する当期純利益	550	531	19	3.5

(2)ガス販売量

		28年度	27年度	増減	%	
お客さま件数	千件	11,536	11,398	138	1.2	
ガス販売量	家庭用	百万m ³	3,466	3,365	101	3.0
	業務用	百万m ³	2,709	2,678	31	1.2
	工業用	百万m ³	7,293	7,233	60	0.8
	計	百万m ³	10,002	9,911	91	0.9
	他事業者向け供給	百万m ³	2,252	2,161	91	4.2
合計	百万m ³	15,720	15,436	284	1.8	

家庭用	:冬場の低気温による給湯需要増
業務用	:夏場後半の高気温による空調需要増および冬場の低気温による給湯・暖房需要増
工業用	:発電用需要増
他事業者向け供給	:供給先事業者の需要増

経済フレーム	29年度	28年度	増減
為替レート(¥/\$)	115.00	108.38	6.62
原油価格(\$/bbl)	55.00	47.51	7.49
平均気温(°C)	15.9	16.3	△ 0.4

為替・原油変動のガス粗利影響感度 (単位:億円)

	売上高	原料	営業利益
円・ドルレートが¥1/\$円安	40	48	△ 8
原油価格JCCが\$1/bbl上昇	54	71	△ 17